

京都銀行になりすました不審メール対策の強化について

当行では、お客さまにお送りする電子メールについて、「送信ドメイン認証（DMARC）」というセキュリティ技術により、当行になりすました不審メールの状況を監視しております。

昨今、様々な金融機関を騙る不審メールが増加の一途をたどっていることを踏まえ、不審メール対策をより一層強化するため、なりすましメールを隔離する対応から、自動的に削除する対応に変更いたします。

これにより、当行になりすました不審メールは、お客さまの**迷惑メールフォルダにも届かず、自動的に削除されるようになります。**

当行では、サービスを安心してご利用いただけるよう、引き続きセキュリティの強化に努めてまいりますので、何とぞご理解賜りますようお願い申し上げます。

対応開始日

2026 年 10 月 19 日（月）

対象ドメイン

@kyotobank.co.jp

- ・京都銀行の正式なメールについては、ブランドアイコンが表示されておりますが、京都銀行ドメイン（@kyotobank.co.jp）以外を使用し、京都銀行を騙ったメールは依然としてお客様のメール受信ボックスに届いてしまいますのでご注意ください。

メールの真贋判定方法は以下 URL をご参考賜りますようお願い申し上げます。

https://www.kyotobank.co.jp/oshirase/2026/pdf/0303_01.pdf

- ・**当行から送信された正式なメールを転送等するとなりすましメールと認識され、メールが削除されます。**
- ・お客さまの受信環境によっては当行を騙る不審メールであっても通常通り受信トレイに届く場合やブランドアイコンが表示されない可能性があります。
なりすましメール対策の状況につきましては、各メールサービス事業者にお問い合わせください。
- ・なりすましメール対策の詳細につきましては、以下のサイトをご参照ください。（外部サイトへ遷移します。）

ご参考

[フィッシング対策協議会「なりすましメール対策について」](#)

以 上